

# 平成27年度 安野小学校グランドデザイン

## 【2015 阿賀野市の教育の重点】

自立:基礎基本を身に付け、自ら問題解決に取り組む  
 共生:互いの良さに気付き、支え合い、学び合  
 信頼:学校を開き、地域・保護者と連携して教育課題を解決する。

## 【新潟県 学校教育の重点】

- 1 学ぶ意欲を高め、確かな学力を育成する教育の推進
- 2 豊かな心を育む教育の推進
- 3 いじめを見逃さない、いじめを許さない意識の醸成
- 4 健康でたくましい心身を育む教育の推進

## 【保護者・地域からの願い】

- ◎生きて働く学力の向上
- ◎友達と仲良く生きる知恵の獲得
- ◎「伝え合う・聞き合う・話し合う」ことによる学校・家庭・地域の連携強化

### 教育目標

進んで学ぶ子 思いやりのある子 たくましく伸びる子

### 重点目標

進んで学び、表現する子 自分と友達を大切にする子 健康を考えて生活す

- 自分の考えを伝え合い、やりぬく子
- 基礎・基本が身に付いている子

### 目指す姿と教育活

- 明るく受け応えする子

- 正しい生活リズムを身につけた子
- 進んで運動に取り組む子

### 【めざす子どもの姿】

①80%以上の子どもが、自分の考えを持ち、相手に伝えることができます。

②65%以上の子どもが、国語・算数のワークテストで、各教科で全国平均を上回る学力を身に付けます。

### 【教育活動】

①授業研究を通して、考えの持ち方や話し合いの組み立て方について学期に2回以上の研修会・研究授業を行い指導します。

②互いの考えに対する質問や付け足し等、話し合いのルールを作成し日々の授業で指導します。

③家庭学習カードを使い家庭学習について毎月指導します。

④全校国語テスト・算数テスト・Webテストを計画的に実施します。結果をカードで報告します。

⑤「知育便り」等を随時発行し、家庭学習の充実を目指して家庭との連携を図ります。

### 【めざす子どもの姿】

①85%以上の子どもが、友達にやさしく接することができるよう、明るいあいさつや相手・時・場にふさわしい言葉遣いをします。



### 【教育活動】

①あいさつ・ふわふわ言葉など、具体的な場面の違いに応じた言葉遣いについて、月別目標を設定して繰り返し指導をします。

②友達との関係作りを通して自己肯定感をたかめるよう、縦割り班活動や生活目標にあわせて、道徳の授業とあわせて学期に2回以上指導します。

③家庭との連携を図るため、「徳育たより」等で、学校生活の成果や課題を月別目標毎にお伝えます。



### 【めざす子どもの姿】

①80%以上の子どもが、「安野っ子元気アップ作戦」に取り組み、正しい生活リズムを身に付けます。

②80%以上の子どもが体力テストの結果を生かし、シャトルラン・反復横跳びを中核に、体力向上を図ります。

### 【教育活動】

①重点期間を設定し「安野っ子元気アップ作戦」を学期に1回、年3回実施します。

②生活の健康面からの改善を目指した食育便り・保健便りを発行し、家庭との行動連携を図ります。

③体育の授業ではカードなどを工夫し準備運動の質を高め運動量を確保します。



### 【特別支援教育の推進】 楽しく生活する基盤としての「人間関係づくりの能力」の育成に取り組めます。

- ・個別の指導計画の作成と活用
- ・関係機関との連携による支援体制作り
- ・特別支援学級の充実
- ・通級指導教室の活用

### 【いじめや問題行動、不登校への取組】 よりよい自分を作り出す「自己指導能力」の育成に取り組めます。

- ・教育活動と道徳の指導の関連重視
- ・週2回の日常的な子どもに関する情報交換
- ・年3回の子どもの語る会の実施

### 【笑顔にあふれる学校づくり】 情報発信を通して学びと育ちが実感できる笑顔あふれる学校づくりに努力します。

- ・各種便りの発行とホームページの更新
- ・PTA及び安小の子どもを守る会との連携
- ・学校評議員会や学校保健委員会の開催等